

目標達成計画

事業所名: グループホームくらす

作成日: 令和5年9月28日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の避難訓練は実施しているが、自然災害なども含めた様々な状況での訓練を行っていく必要があり、地域との協力体制や役割の確認が必要。	年2回の避難訓練だけではなく、日常生活の中での地震・台風・落屑・火災等の様々な場面を想定した場合の対応の確認や、訓練を定期的に行えるようにし、職員や利用者間で情報共有が出来るようにする。	年2回の避難訓練の内容も、様々な災害を想定した上での訓練内容になるように変更していく。日常生活の中で、いつ災害が発生しても対応出来るように様々な場面ごとの対応や、避難の仕方を定期的に確認し、想定しながら訓練を行っていく。 運営推進会議で防災について議題として取り上げる等、地域住民の訓練参加に繋げるような取り組みを提案していく。	12か月
2	20	新型コロナウイルス感染症の流行により、外出制限や面会制限を実施し、また、季節行事の交流会も中止となっているため、馴染みの関係が途切れないように支援の工夫が必要。	令和5年5月より新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に位置づけられたため、感染動向を注視しながら利用者の馴染みの関係が途切れないように支援に努める。	令和5年5月より時間を決めての面会をはじめ、9月から時間制限の緩和を行っている。感染対策を行いながら、家族や友人との面会や外出が行えるよう検討する。また、感染症の状況をみながら季節行事や交流会等が行えるよう準備をする。	12か月
3	4	新型コロナウイルスの影響で、運営推進会議の定例開催が難しく、書面での開催となっており、事業所からの報告で終わっている。運営推進会議を活かした取り組みが必要。	5類の位置づけにより、運営推進会議の開催を検討し、構成員からの貴重な意見や情報を得る機会を継続的に確保出来るようにする。	意見や要望、助言などを発言して頂いたり、記入して頂けるように、報告書類の形式の見直しを行っていき、アドバイスを受け入れられる関係性を構築していく。また、会議への職員の参加希望も受け入れ、地域密着型サービスへの理解に繋げる。	12か月